

かじき

広報

No5

教育特別号

昭和53年4月1日

発行/加治木町役場
編集/教育委員会
印刷/吉屋印刷

◇加治木の教育

- ひとりひとりをだいにし、心と心のふれあう教育
- 一時間一時間をだいにするつみあげの教育
- 気力・体力をつくる

◇加治木の社会教育

- 語らいとスポーツで育てる連帯感(明るい町づくり)
- 歴史と自然の中で自ら学ぶ親子(健全な家庭教育)
- いつまでも広く楽しく学ぶ喜び(生涯学習)
- 寄せ合う心と力で築く住みよい町(公民館活動)



さあ、いくぞ！ (3月5日の町オリエンテーリング風景から)

詩

おとうさん

柁城小

たかだけんじ

ぼくのおとうさんは、いつもしごとで手がまっくろです。
おとうさんがいつもしているしごとは、トラックで石やすなや木をはこんだりします。
おとうさんは、山なんかの道をよくいくので、いつもつかれています。
おとうさんは、たいようがあついとこなどでしごとをしています。ひまが、日よう日とか夕がただけしかないの、あまりあそんでもらえません。
きのうは、おとうさんと夕がたキヤッチボールをしました。
ぼくがけんかでなくと、おとうさんはおこります。

(柁城小家庭教育学級文集「めだかの学校」第六集から)



五十三年度を迎えて

教育長 瀬英次

加治木町でも、幼・小・中の学校で、多くの新入生を迎えて、希望に燃えた新学期が始まりました。また、中央公民館の事業として各種の社会学級の生徒募集が近く始まります。

教育は、一人一人が持っている知徳・体の可能性を無限に開発して、生涯の幸福を築きあげ、それを通じて国家社会の進展に寄与する人間を育成することであり、加治木の教育で、今年度、もっとも重点的に努力すべきものは、青少年の体力、気力の育成であります。それは、加治木の青少年が県平均に比べて、体格はまさっているが、体力と運動能力は、劣っているということであり、

これは、文化と教育を誇る加治木にとって、まことに残念なこと、教育委員会としても遺憾に思っております。

ところで、今日の青少年は、根性が足りない、忍耐力が乏しく、勤労をいやがるなどの問題点が指摘されていますが、これは、不良化や、学力不振の根本的な原因であるといわれます。

このような根性や忍耐力などの強い精神力は、体力を鍛え、スポーツにうちこむ中で養成されるものであります。

ところが、体力・運動能力の向上は、学校だけの努力では決して達成できるものではありません。家庭と社会とが、学校とよく協力して、積極的な熱意で、継続的に努力する必要があります。

また、「自ら興す心が村興す」という標語があります。このころ自分たちの努力を惜しんで、行政に頼りすぎる傾向が日本全国に広がっていることは、困ったことだと思えます。町民が、自己の利得を追い求めるだけでなく、周囲の人々の為に美しい汗を流し、地域の人々が力を出し合って、環境作りに努力する風土の中で、自主性のたぐいましい青少年が育つものだと思います。

教育委員会は、公民館活動を盛りあげながら、住みよい豊かな町作りと、体力、気力の充実した青少年の育成に、最善を尽くしたいと思えます。町民各位のご協力とご援助をお願いいたします。

お知らせ

育英奨学資金
加治木町には、高校生・大学生のための育英奨学資金貸与制度があります。お

気軽にご利用ください。
高校生 月額四千円
大学生 月額八千円
希望者は町教育委員会へお申し込みください。

ごぞんじ

ですか?

教育相談

小・中学生の子どものさんをおもちで、つぎのようなことでお悩みの方はいらつしやいませんか。
○子どもが学校を嫌い、学校に行こうとしない。
○親子の間がしつくりいかない。親に口ごたえばかりする。
○勉強嫌いで、やればできるはずなのにやる気をおこさない。
○落着きがなく、いつもさわさわしている。
○人の前に出たがらず、人と話すのをいやがり、消極的である。
○盗みをしたり、人をいじめたりさまりを守らない。

そのほか、子どもさんのことでいろいろお困りの方は、町教育委員会の教育相談所にお気軽においでください。
学校の先生や、それぞれの専門の先生方をお呼びして、どんなことに気をつけたらよいか、どんな方法をとったらよいか、いろいろご相談に応じております。

加入していただけますか?
スポーツ安全
協会傷害保険
子どもからおとなまで、最近ではスポーツ熱が一段とさかんになっていますが、学校のクラブやスポーツ少年団からママさんバレークラブなどにいたるまで、社会教育

関係団体を対象とした保険が、スポーツ安全協会傷害保険です。昭和五十二年の場合には年間三〇〇円の保険料で最高死亡保険金三〇〇万円が支払われます。
スポーツを、そう楽しくする保険加入をおすすめします。手続等は各地区公民館の体育部長さんにおたずねください。



元気いっぱいのサッカー少年団

☆集会学習の楽しい演出法

「映画やビデオの活用」
今や学校教育でも社会教育活動の中でも、放送や視聴覚機器等の利用による学習法の改善は欠かせない時代です。教育委員会では皆さんのご要望にお応えすべく、サービス体制の充実に努めています。始良地区視聴覚ライブラリーも年々充実していますので、映写会の開催が容易になりました。子ども会、PTA、婦人会等いろいろな会合でご利用ください。
※ お問い合わせ、お申し込みは町教育委員会社会教育課へ

開設 1 加治木町 中央家庭教育学級

家庭教育のあり方についての関心が年々高まっておりますが、目の先の即効的な学習を目的とするのではなく、長期的な展望と広い視野の中で子どもの健全な成長を願う新しい父母の学級が中央家庭教育学級です。

この学級は、昨年度特色ある学習活動を積み重ねた放送利用家庭教育学級の集約と反省の中から、さらに大きく生まれ変わった家庭教育学級です。

この学級の第一の特色は、小学校低学年から中学校までの児童生徒の父母を対象としたその幅広さにあります。第二に、テレビや映画を利用しての学習だけでなく、屋外での実習見学等も多くとり入れて、楽しい仲間づくりができるよう計画されています。別表の応募要領も参考にされ、ご希望の方は五月一日までに町教育委員会社会教育課にお申し込みください。

2 高齢者教室 生花コース

高齢者教室に生花コースが新設されます。生ける者、観る者の心をなごやかにしてくれる美しい生花。その楽しみを味わいながら、人生をさらに豊かにしたい。このうという趣旨の学級です。関心をおもちの高齢者の方はふるってご応募ください。

社会教育
各種学級講座



楽しい家庭教育学級の親子ピクニック

社会教育学級講座には別表のよ
うな各種の学級講座があります。
毎年、多くの人がこの学級講座
で教養を高め、技術を修得し子ど
もの教育に役立てています。
今年こそはあなたも参加して、
楽しいひとときを過しませんか。
加入申し込みの受付は、初めて
の方を優先しますが、今までの学
級生もふるってご応募ください。

※お問い合わせは

町教育委員会

社会教育課へ

昭和53年度 開設学級講座名と学級生の応募要領などについてお知らせ

学級名及びコース (教室)		開設場所及び期間	対 象 者	募集人員	年間学習時間
高齢者教室	○花き園芸コース	町福祉センター 5月～2月	65歳以上の方	50人	各コース 20～30時間 (10～15回)
	○書道コース			50人	
	○民謡コース			50人	
	○美術工芸コース			40人	
	○生花コース			40人	
家庭教育学級	○柁城小家庭教育学級	柁城小 5月～2月	1年生の父母	40人	各学級 20～30時間 (10～15回)
	○錦江小家庭教育学級	錦江小 5月～2月	1年生の父母	40人	
	○中央からいも学級	反土竹下実習地 5月～3月	3・4年生児とその父母	40人	
	○中央家庭教育学級	町福祉センター 5月～3月	小・中学校の児童生徒の父母	40人	
婦人大学	○栄養教室	町福祉センター 5月～2月	町内居住の婦人	40人	各教室 20～30時間 (10～15回)
	○音楽教室			40人	
青年教室	○ひまわり教室	町福祉センター 4月～3月	女子青年	40人	20～30時間 (10～15回)
幼児母親自主学級	○加治木幼稚園幼児母親学級	各幼稚園 各保育所 5月～2月	幼児をもつ母親	自主学級は30人以上を原則としますが、学級によっては20人程度でも結構です。	各学級 8時間以上
	○錦江幼稚園幼児母親学級				
	○双葉幼稚園幼児母親学級				
	○加治木保育所幼児母親学級				
	○川野保育所幼児母親学級				
	○高井田保育所幼児母親学級				
	○永原保育所幼児母親学級				
○小山田保育所幼児母親学級					
婦人学級	○中央婦人学級	町福祉センター 5月～2月	町内居住の婦人	40人	20～30時間 (10～15回)

申し込みについて

下記申し込み書に必要事項をご記入のうえ、5月1日(月)までに希望される学級の開設場所に申し込んでください。
(開設場所が福祉センターになっている学級と、からいも学級は町教育委員会社会教育課へ)

希望する教室名	氏 名	住 所 (単位自治会名)	電 話
		番地 ()	

ハガキ、電話で申し込まれても結構です。なお、不明な点など詳しくおききになりたい人は町教育委員会社会教育課(電話②2111 内線64)へお問い合わせください。

町営運動場の

使用について

町営運動場を使用される場合は町教育委員会体育保健課に使用許

可申請書が備えつけてありますので、代表の方が申請のうえ許可を得て使用してください。使用されるときは、必ず管理人に届け、終わったときもその旨を届け、使用時間中は管理人の指示に従ってください。

使用料		使用区分		運動場		野球場	
右	町内居住者以外	一時間当り	一時間当り	一時間当り	一時間当り	照明施設一時間当り	一時間当り
一〇〇円	一〇〇円	一〇〇円	一〇〇円	一〇〇円	一〇〇円	一、五〇〇円	一、五〇〇円

備考

延長時間三〇分以内は、時間使用料額の二分の一、三〇分をこえ一時間以内は、時間使用料額を加算徴収する。

ミニスポーツ

○柁城小家庭教育学級

両学級とも、初めて子どもさんを小学校に入学させ、何かとまどいを感じておられる方を対象とし、健全な家庭教育のあり方や学校教育との関連などを学んでいただくとする学級です。

お互いの悩みや体験を気軽に話したり、専門の先生方をお招きしての講演会などで正しい家庭教育の知識を修得していただきます。また、会員相互の親睦を深めるプログラムも含まれています。

○加治木町文化協会

私たちの町にも趣味を同じくす

◎加治木の誇り

郷土館と図書館はだれの誇り?

郷土館と隣接して、古き文化の町を象徴する図書館が静かなたたずまいを見せております。独立館としての町立図書館は県下でも極めて数少ないものの一つです。

郷土館と図書館はだれの誇り?

県下にも類の少ない立派な郷土史資料展示館「郷土館」には、町



郷土館のたたずまい

内のご家庭で大事に保存されていた数々の貴重な歴史資料等が寄贈され、展示公開されています。その数は、一三〇点にも上ります。展示品の中には、県指定の有形文化財「名山楼詩集版木」を初め龍門司焼の里にふさわしい多くの焼き物などがあり、加治木の歴史と文化の移り変りが興味深くうかがわれます。

心清め、今昔をしのぶひとときをすごす場として、「郷土館」は今日もあなたを待っています。

健康増進

話 体力づくり

私たちは、生活環境や生活様式の変化に伴って体を動かすことが少なくなり、脚力をはじめ体力全般の低下が心配されるようになりました。

一方、自由時間の増大とも相まって健康増進・体力づくりのための社会体育やスポーツへの欲求も深まっています。

町内の学校では、児童・生徒の体力増強にも工夫をこらして、目下懸命の努力を続けており、各家庭においても同様の気運が盛り上がりつつあるようです。

また、高齢者の方々のゲートボールや幼児教育における体力・運動能力への関心の高まりも喜ばしいことです。

このような中で、竜門小ではPTAの奉仕作業によって体力づくりのコース「竜門の森」が完成しました。柁城小では屋内運動場が完成し、学校体育はもちろん、社会体育の面にも大いに活用される

ことが期待されます。これらの施設をご利用になる場

合は、事前に各小学校にお問い合わせください。

さて、みなさん、各種の体育行事に積極的に参加しつつ、地域や家庭においてもハイキングやサイクリング、海水浴等の野外活動を計画・実践したり、健康体操やなわとび、早朝ランニング等いろいろ工夫して体力づくりに取り組んでみませんか。

◎意気さかん!!

スポーツ少年団

スポーツクラブ

いま町内には、十一のスポーツ少年団があつて約二七〇人の子どもたちが心身の錬磨に毎日汗を流しています。

スポーツ少年団の種別内訳は、剣道が五、サッカーが三、陸上が一、複合二となつています。心身の健全な育成の場として、あるいは集団生活の経験の場として、スポーツ少年団はいま大いに意気が上がつています。

一方、三チームのママさんバレーボールを初め成人の同好者スポーツクラブ活動も盛んで、現在約五八〇人の方々がスポーツを楽しんでおられます。

また、高齢者の方々も和氣あいあいの中で、ゲートボールを楽しんでおられる光景が各地区で見られます。

新年度を記念して、あなたも子どもさんもスポーツ仲間に入りませんか。